

桜のきせき



令和3年4月14日

No.2

文責：校長 稲葉裕美

4月8日に 75 名の 1 年生が入学し、全校児童552名がそろいました。

新1年生は、呼名されると「はい！」という元気のいい返事ができましたし、「入学おめでとうございます」と言われると、「ありがとうございます。」とあいさつを返すこともできました。「あいさつ」と「返事」は、生活の基本です。これからもしっかり伸ばしていきたいと思います。

また、昨年度から式への参加人数を制限し、地域からの来賓もお呼びできない中での入学式となりましたが、明るく希望に満ちた1年生の笑顔が輝いていて、とてもよい入学式を挙行することができました。

○1年担任と新しく転入した職員をご紹介します。

〈1年担任〉

1年1組 春田志乃

1年2組 原田由紀

1年3組 岡 英明

〈転入職員〉

6年算数少人数指導担当 横田彩加

スクールカウンセラー 宋 映沃

生は休み時間だったので、「そうではないんですけど…」と答えた後、少し考えて、「(お手伝いすることは、)何かありますか。」と言ってくれました。そして、写真撮影用に置いていた花のプランターをさっと運んでくれました。「お手伝いしましょう」という気持ちと、さわやかに働く様子が、6年生らしくて、とても感心しました。

始業式の日、子どもたちに「気づき、考え、行動する」という話をしました。

6年生の2人は、「手伝ってほしいことがあるんだな」と気づき、「何かしよう」と考え、気持ちよく行動にうつすことができます。

このような姿が、増えていくと春日小学校は、よりすてきな学校になっていくだろうと、感じることができました。

○「あいさつの声のでてきましたよ。」

毎朝、正門前に立って立哨指導をしてくださっている地域の方が、「あいさつの声が出てきましたよ。」とほめてくださいました。

玄関前では、人権・平和委員会の子どもたちが、元気のよいあいさつの声かけをしています。

『あいさつの声が聞こえない。あいさつしても返ってこない。』という反省から、「しっかりあいさつができる子どもたちにしよう」と全職員で声をかけ、取り組んでいます。少しずつ声が出始めて、自分からあいさつができ

○6年生の姿「お手伝いしましょうか」

入学式が終わり、職員が最後の片づけをしているときに、6年3組の女の子2人正面玄関にいたので、「お手伝いに来たの？」と声をかけました。6年

る子も増えてきました。気持ちのよいあいさつができるよう、これからも根気強く取り組んでいきます。

ぜひ、ご家庭でも、朝から「おはよう」「いってきます」「いってらっしゃい」など、お子さんとのあいさつを交わしていただきたいと思います。

1日のスタートの一声が、子どもたちに元気を与えることと思います。よろしく願いいたします。

「輝く春日っ子」 ※敬称略

○拳城館選手権大会

- ・4年児童 空手個人形優勝
- ・6年児童 空手個人組手敢闘賞
- ・5年児童 空手個人組手第三位
空手個人形敢闘賞
- ・大野支部 A
小学生団体組手敢闘賞

○HOPE カップ少女バスケット
ボール大会

- ・春日小女子ミニバスケットボール
クラブ
フレッシュの部 準優勝
- ・5年児童 最優秀 DF 選手賞

※学校便りは学校ホームページにも掲載しております。児童名と写真は個人の情報となるため、ホームページ掲載分の学校便りには載せませんので、御了承ください。